



## 防災士による地域防災力の向上 ～行政および研究機関との連携強化の進め方～

■日時：2024年10月19日（土）14：30～16：00

■場所：熊本城ホール 3F 会議室 A3

※ハイブリッド開催（現地会場 定員 100 名+オンライン Zoom 配信 定員 500 名）

■主催：日本学術会議土木工学・建築学委員会 IRDR 分科会、防災減災連携研究ハブ（JHoP）

■開催趣旨：能登半島地震からも明白であるが、地域防災力の向上は、依然として重要な課題である。被災地では応急復旧の手が足りないという声がある。全国に 28 万人以上いる防災士は、防災の知識やマインドを備えた人材であり、防災の知識や経験、手法を紹介するファシリテーターとしての役割も期待されている。防災士、行政、研究者それぞれのコミュニティから、地域防災力の向上のために行うアクションを議論し、今後の展望を明らかにする。

### ■プログラム

14:30 趣旨説明

寶 馨（日本学術会議連携会員、国立研究開発法人防災科学技術研究所理事長 / 京都大学名誉教授）

14:40 【基調講演：防災士に期待する地域防災力の向上】

室崎 益輝（特定非営利活動法人日本防災士会理事長）

【報告：地域防災力の向上のための活動・事例】

14:55 「継続的な活動基盤の構築を目指して（仮題）」

竹内 裕希子（NPO 法人くまもと防災士会代表理事）

15:05 「令和 2 年 7 月豪雨時の被災者への対応の実際（仮題）」

藤村 文子（熊本県人吉市健康福祉部高齢者支援課主席）

15:15 「令和 6 年能登半島地震における DWAT（災害派遣福祉チーム）の地域活動（仮題）」

名取 直美（株式会社富士通総研行政経営グループチーフシニアコンサルタント / 公共政策研究センター上級研究員）

15:25 【総合討論～行政および研究機関との連携強化の進め方～】

<モデレーター>

白田 裕一郎

（日本学術会議連携会員、国立研究開発法人防災科学技術研究所総合防災情報センター長 / 防災情報研究部門長）

<パネリスト>

室崎 益輝（特定非営利活動法人日本防災士会理事長）

竹内 裕希子（NPO 法人くまもと防災士会代表理事）

藤村 文子（熊本県人吉市健康福祉部高齢者支援課主席）

名取 直美（株式会社富士通総研行政経営グループチーフシニアコンサルタント / 公共政策研究センター上級研究員）

15:55 閉会挨拶

小野 裕一（日本学術会議連携会員、東北大学災害科学国際研究所副研究所長 / 教授）

■Zoom 接続先：事前申し込みは不要です。現地参加の定員は 100 名、オンライン参加の定員は 500 名です。

ぼうさいこくたいホームページのプログラムのページ（<https://bosai-kokutai.jp/2024/s18/>）に Zoom 配信用 URL を掲載いたします。

■お問合せ：防災減災連携研究ハブ事務局（国立研究開発法人防災科学技術研究所）

info-jhop@bosai.go.jp

## 登壇者紹介



### 寶 馨 たから かおる

防災科学技術研究所理事長、京都大学名誉教授

京都大学防災研究所で豪雨洪水災害、土砂災害等に関する研究を推進。国連防災の10年(IDNDR)、ユネスコ国際水文学計画に参画。2018年にユネスコチェア WENDIを設立。日本高等学校野球連盟会長。



### 室崎 益輝 むろさき よしてる

神戸大学名誉教授 日本防災士会理事長

1967年京都大学建築学科卒業後、神戸大学教授、消防研究所理事長、関西学院大学教授、兵庫県立大学教授、日本火災学会会長、災害復興学会会長、消防審議会会長などを歴任。日本放送協会放送文化賞などを受賞。



### 竹内 裕希子 たけうち ゆきこ

熊本大学大学院先端科学研究部 教授

博士(理学)。独立行政法人防災科学技術研究所、京都大学防災研究所等の勤務を経て現職。専門は地理学、地域防災、防災教育。熊本地震の調査から避難所初動運営キットを企画。NPO法人くまもと防災士会代表理事。



### 藤村 文子 ふじむら あやこ

人吉市役所 健康福祉部 高齢者支援課 主席

熊本県人吉市役所へ入庁後、日本福祉大学社会福祉学研究科修了(修士)。平成28年熊本地震でボランティア活動。平成30年度災害派遣で益城町生活再建支援課に勤務。令和2年7月豪雨災害で避難所閉鎖まで従事。



### 名取 直美 なとり なおみ

株式会社富士通総研 行政経営グループ チーフシニアコンサルタント  
(兼)株式会社富士通総研 公共政策研究センター 上級研究員

都市計画事務所、医療・福祉分野の設計事務所の調査企画を経て現職。自治体等を対象に平時・災害時における在宅医療・介護連携をはじめとする地域包括ケアシステム・地域共生社会の推進、公民連携支援に取り組む。



### 臼田 裕一郎 うすだ ゆういちろう

防災科学技術研究所 総合防災情報センター長、日本学術会議連携会員

平時は防災情報研究に従事。災害時にはISUT(災害時情報集約支援チーム)として災害対応現場での情報共有活動を行うとともにBDX(防災DX官民共創協議会)理事長として民間企業・団体による現場支援を統括。



### 小野 裕一 おの ゆういち

東北大学災害科学国際研究所 副研究所長 教授

米国で地理学博士号取得。世界気象機関、国連国際防災戦略事務局、国連アジア太平洋経済社会委員会を経て現職。主な研究テーマは国際防災政策、災害統計、竜巻災害、早期警報システム。世界防災フォーラム代表理事。